男女共同参画社会の実現に向けて

らぷらす　第７５号　　　２０１７年７月発行

掲載内容のご案内

１～３ページ

巻頭インタビュー、

性はグラデーション～誰もが自分らしく生きていい～

教育評論家である尾木直樹さんにＬＧＢＴを取り巻く教育現場の課題が注目を集めている今、すべての子どもたちが、明るい未来に向かって生き生きと歩いていくために、取り組んでいかなければならないことについて語っていただきました。

４～６ページ

世田谷区第二次男女共同参画プランスタート

一人ひとりの人権が尊重され、自らの意思にもとづき、個性と能力を十分発揮できる、男女共同参画社会の実現をめざし、１０年間の計画を策定しました。

男女共同参画社会の言葉の定義を男女だけではなく多様な性を含めたすべての人が尊重され、参画できる社会とし、性的マイノリティ等、多様な性への理解と支援について記載しています。

区の取組みであるパートナーシップ宣誓を行ったカップルに宣誓について伺うとともにセクシュアル・マイノリティのための世田谷にじいろひろば（電話相談・交流スペース）について紹介しています。

７ページ

らぷらすなひと

男女共同参画センターらぷらすが主催する女性のための起業支援塾＆サロンを受講し、起業された久保田一美さんをご紹介しています。

本紙、情報紙らぷらす７５号には、音声コードを左下に入れて、併せて切り欠きを入れて配布しています。詳しくは、人権・男女共同参画担当課　電話０３－５４３２－２２５９、

FAX０３－５４３２－３００５までお問い合わせください。